

＝第1回定例市議会報告＝

市民の命、くらし、福祉を守る論戦に全力！

日本共産党札幌市議団

札幌市議会第1回定例会の代表質問や委員会質問で、日本共産党市議団は市民要求をとりあげ、一つひとつ実現、暮らしを守るために奮闘しました。

市政だより
2012年5・6月号外
発行/日本共産党札幌市議会議員団事務局
札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所内
TEL011-211-3221 FAX011-218-5124
HP: <http://www.jcp-sapporo.jp/>
日本共産党札幌市議団の活動と見解を紹介します。

白石区姉妹孤独死事件 生活保護行政の改善を

姉は、生活保護の窓口にも行かなかったが、札幌市は、「保護申請の意思が示されなかった」と主張。しかし、日本共産党の追及で矛盾が明らかになりました。

「生活保護が必要だった」と認める

「姉妹は、『要保護』状態だったのか」との追及に、市は、生活保護が必要であったことを認めたが、「『あなたは生活保護を必要とする生活状況です』と伝えたか」との質問には、「把握できていない」としました。

また、「関係書類がなくて



▲市長に「姉妹死亡事件の全容説明と生活保護行政の改善を求める」緊急申し入れを行う党市議団。左から、宮川・井上・坂本・伊藤・小形市議

姉妹は無保険でした。「保

無保険を放置、「反省している」

も申請できる」と伝えたか」との質問には、「伝えていると思う」とあいまいな答弁です。

「行政改革推進プラン」

市民負担増撤回 求める共産党

自民・民主・公明・市民ネット、保育料など負担増に賛成

「10%も値上げされては生活できない」と切実な訴え。しかし、自民・民主・公明・市民ネットは、保育料の一律10%の値上げ、延長保育料免除見直し、児童クラブ延長保育の有料化など、子育て世帯への負担増に反対する父母や保育関係者などの陳情を否決し、値上げに賛成しました。保育

険年金課に相談しなかったのは問題」との追及に、「加入させるようにすべきだったと反省している」と答えました。

市営住宅家賃

はじめ、次々

所や児童クラブの延長保育料を、非課税世帯からも徴収します。党市議団は、市民負担増の白紙撤回を主張し、論戦を展開しました。

現在、市営住宅家賃の減免世帯平均家賃を現行より4240円引き上げようとしています。さらに、パークゴルフ場など市有施設の「減免見直し」、保養センター駒岡や敬老優待乗車証交付事業などについても「検討」するとしています。



▲「保険料引き上げをやめて」と市と交渉する父母及び保育関係のみなさん(写真:しんぶん赤旗より)

財源示し論戦

地下鉄基金や土地開発基金・街づくり推進基金等について見直しを行ない、市民福祉に活用する。さらに、北電・NTTなどの電柱の道路専用料の引き下げた分を元に戻す、法人市民税の引き上げなどの財源対策を講ずるべきです。

みなさんの運動と結び

ねばり強く取り組み願います



保育所定員増

今年度1千名

札幌市の待機児童は深刻です。党市議団は、一貫して訴え続け、ついに札幌市を動かし4年間で4000人分の保育所増をさせることになりました。

中学生への

入院費助成実現

現在、小学6年生までの入院は、非課税世帯が無料、課税世帯は1割負担です。今年度から、ついに中学生にも適用されます。引き続き、通院への助成を求めます。

ある会派議員のつぶやき

「共産党の議員は粘り強くやっている。一度の質問で良い答弁が出なくても諦めない。札幌の保育所不足は深刻だが、ようやく前向きに変わってきた。これは、間違いなく、共産党が取り上げ続けてきた成果だ」

避難所への備蓄物資・配置拡大

冬季に札幌で避難所生活をする場合、防寒対策が生死を左右します。市内の避難所610カ所の内、市有施設442カ所の中で毛布や水、食料などの備蓄物資が配置されているのは131カ所のみ。当初、市は「すべての避難場所に配置する」とは必ずしも効率的では

市議の海外

視察凍結

今年度分の1360万円も奨学金に

市議には、4年間で80万円を上限に「海外視察」に行ける制度があります。党市議団は、20年前から自主的にやめ、廃止を主張してきました。今期（4年間）、海外視察を凍結させることになり、昨年度分の1360万円を奨学金に繰り入れ、今年度分も奨学金で活用します。党市議団は、

「今期分すべてを奨学金に」と求めています。

住宅リフォーム助成予算4倍化

住宅リフォーム助成制度が2010年に実現。昨年度、2500万円でも予算が不足し、今年度も4倍1億円の予算が盛り込まれました。20億円の工事発注、さらに経済効果は、32億円（発注額の1.59倍）とのこと。共産党は、予算枠と住宅全般に助成対象を拡大、建設業登録要件の撤廃など、使いやすい制度を求めています。



市民の立場を貫く共産党市議団——意見書などへの各党の態度

○→賛成 ×→反対

意見書名	日本共産党	自民	民主	公明	市民ネット	改革クラブ	みんなの党	結果
2012年3月第1回定例会								
年金制度の改悪に反対し、制度見直しの情報の公開を求める意見書	○	×	×	×	○	○	○	否決
政党助成制度の廃止を求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	否決
消費税増税に反対する意見書	○	×	×	×	×	○	○	否決
陳情 (2012年3月第1回定例会)								
[児童クラブ利用料導入の見直しを求める陳情] [保育料の値上げに反対する陳情 15件]	○	×	×	×	×	○	○	否決

ご相談は日本共産党札幌市議団と市政事務所に

日本共産党の市政事務所				
 (中央区) 小形かおり 中央区南5条西10丁目 ☎520-2272	 (白石区) 伊藤りち子 白石区平和通3丁目北5-1 ☎864-2580	 (北区) 坂本きょう子 北区北23条西3丁目2-55 ☎738-9550	 (東区) 宮川じゅん 東区東苗穂6条3丁目3-1 喫茶赤れんが2階 ☎783-5466	 (手稲区) 井上ひさ子 手稲区前田4条11丁目9-25 ☎684-4533

開かれた議会へ ネット中継開始

今年度から、代表質問に加えて予算・決算特別委員会質疑もインターネット中継と録画中継を開始しました。ぜひご覧下さい。利用に当たっては「札幌市議会インターネット議会中継」の利用方法を見てください。